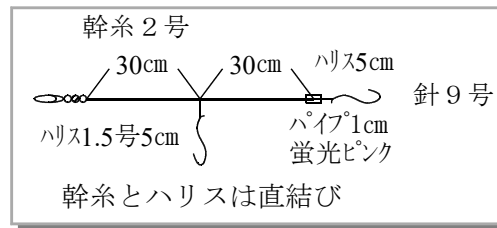


キス・ハゼの仕掛け

1 キスの仕掛け

- 幹糸やハリスが長いほど、また、細いほど、餌が自然な感じで動くと考え、以前は、もっと長く細く作っていた。しかし、長いと糸がらみや手前祭りが起こりやすくなり、細いと糸がらみや手前祭りのときに解きにくい。
- 図のように全長65cmでハリス5cmでも、釣果に影響はない。上鉤に良型が掛かったこともあった。

○天秤仕掛けで使用します。



※鉤とハリスは、外掛け結びで結んである。

2 ハゼの仕掛け

- 町屋川河口でハゼを釣るときは、根掛かりが頻発することから、キス釣りで使用した仕掛けをリユースする。
- 針先はヤスリで研いしておく。
- 仕掛けが一度使ったので、根掛かりしたとき、鉤が折れることがある。これにより、仕掛け全体が取られてしまうということがなくなるので、かえって好都合である。
- 天秤仕掛けでもよいが、リーダーに中通しおもり8号を通しサルカンで止めている。これにより仕掛け全体をなくしたとしても、おもりとリユースしている仕掛けだけである。